

放課後等デイサービスガイドライン自己評価表

アンケート実施期間: 2024年12月
結果公表日: 2025年3月27日

回答率

事業所職員: 4名回答、回答率 100%
保護者様: 23名回答、回答率 88%

職員の意見

○環境・体制整備

静養室があり個別地押下のである。

訓練室は学習スペースと運動スペースに分け、安全性の確保に努めている。

○業務改善

送迎の関係でミーティング時間が短くなってしまうことがある。

○適切な支援の提供

地域の活動にはまだ取り組めておらず、今後の課題である。

イベントはアンケートをとり、児童の意見を取り入れている。

虐待防止、身体拘束適正化研修を年3回行っている。

○関係機関や保護者との連携

学校だけではなく子ども家庭支援センターなどの関係機関との連携はまだ十分とは言えない。

○保護者への説明責任等

今年度は保護者会を開催し日々の活動の報告をすることができた。

○非常時等の対応

月1回の避難訓練は地震、火災、水害、不審者などの様々なケースを想定して実施している。

保護者様のご意見

○環境・体制整備

活動場所が広く、子ども達が伸び伸びと遊ぶことが出来る
荷物置き、活動場所、洗面所など子ども達が動きやすい環境になっている。
夏汗臭くてびっくりすることがある

○適切な支援の提供

特性に応じた配慮など具体的な支援内容が徹底されている。
保護者の希望する支援に応じて内容を考えている。
課外活動が増えてきている。

○保護者への説明等

見学会のほかにも支援プログラムがあるとよい。
お迎え時やサービス提供記録にて細かく子どもの様子を教えてくれている。
面談が定期的に設定されており、子どもの悩みについて相談に乗ってくれている。
療育見学会があり他の保護者と交流の機会があった。
サービス提供記録が保護者側の手元に残らないことが相互コミュニケーションになりにくいと思う。

○非常時等の対応

定期的に訓練が行われており、子ども達が理解できる指導をしている。
熱があった時すぐに連絡を下さり、迎えに行くまでの時間安心して任せることができた。

○満足度

スマートキッズは子どもにとって大好きな場所で毎回笑顔で帰ってきている。
子どもにやさしく接したり、保護者に対しても親切に対応している。
相談しやすい。

昨年度の振り返り

○今年度の取り組む具体策

- 保護者会や療育参観の開催
地域交流を企画する。
- 安全管理マニュアルの周知
緊急時対応の定期的な指導員間の共有

○改善できた点・まだ残る課題

- 他教室の児童と関わる機会や、保護者会や療育参観を実施。
イベント企画を増やすことができた。
- 地域交流を企画を模索。(例えば図書館)
- 安全管理マニュアルの保護者の方への周知した。



アンケート結果からみる教室の強み・改善点

○教室の強み

心理士が二人、理学療法士が一人いる。(週1)

訓練室以外に個別対応可能な部屋がある。

事業所の支援満足度が高く通所を楽しみにしていますというご意見を多くいただいた。

○改善点

地域交流が十分におこなうことが出来なかった。

イベントなどの周知が不十分だった。



中長期的な改善計画・1年間で取り組む具体策

○中長期的な改善計画

地域交流の活性化。

他教室との交流を増やしていく。

○1年間で取り組む具体策

土曜祝日開室日に地域の施設を活用した活動を行う。

他教室と連携を密にとって情報共有することで、様々な企画を計画していく。

ブログの更新を定期的に行えるようにしたい。